

日経平均プロフィール ユーザーズ・ガイド

日本経済新聞社インデックス事業室

■このサイトについて

日本経済新聞社の中で、日経平均株価などのインデックス（指数）に関する各種事業を推進しているインデックス事業室が運営しています。本サイトは、日経の指数について深く理解していただくために情報を提供するものであり、指数を対象とした金融商品等の売買に関する勧誘を行うものではありません。本サイトのコンテンツは予告なく追加、変更、削除されることがあります。本サイトについてご不明の点があれば、各画面下部の「[お問い合わせ](#)」からインデックス事業室までご連絡ください。

■各画面の紹介

・トップページ

画面上部の日経平均の値は、東京証券取引所の取引時間中、自動で更新されます。10秒ごとに指数値と日経平均の日中のチャートが交互に表示されます。日中の始値、高値、安値および日経平均除数などを参照したい場合は、「もっと詳しく」をクリックして、日経平均の詳細ページをご参照ください。

「最新の情報」には、日経平均プロフィールで更新された最新のニュースが、「重要なお知らせ」には、日経平均などの銘柄入れ替えや新しい指数の公表開始など、特に重要なニュースが表示されます。

なお、各画面からトップページに戻るには、画面最上部の「日経平均プロフィール」ロゴ部分をクリックしてください。

・指数一覧

日本経済新聞社が算出・公表するさまざまな指数とその値が一覧できます。それぞれの指数名をクリックすると、各指数の詳細が表示されます。各指数の詳細画面では、その指数の概要や直近の指数値、10年分のチャートが参照できるほか、PDF形式の算出要領やファクトシート、CSV形式の日次、月次データなどがダウンロードできます。原則として、日次データは過去3年分、月次データは過去10年分を収録しています。

・ダウンロードセンター

各指数の詳細画面で提供されているPDFファイルやCSVファイルをまとめたページです。

複数の指数のデータをまとめてダウンロードする際にご活用ください。

・日次サマリー [アーカイブ]

日経平均に関連する 1 日分のデータをまとめたページです。過去の特定の日の日経平均を振り返るのに適しています。その日の日経平均の四本値、除数、日中足チャートのほか、さまざまな日次投資指標や算出上のウェイト上位 10 銘柄、セクター別のウェイトなどがご覧いただけます。当日の引け後に、順次データを更新します。

「前の日」「次の日」をクリックすれば前営業日、翌営業日に移ります。ページ上部の日付部分にあるカレンダーアイコンから年月日を指定すると、過去の任意の日に直接飛ぶことができます。また、矢印マークが付いている指標名をクリックすると、過去分を一覧できます。各指標は、いずれも 2004 年 9 月 30 日以降が参照できます。

・ヒストリカルデータ [アーカイブ]

日経平均の日次、月次、年次の四本値と、日次サマリーで提供している日次投資指標の過去分を一覧できます。日経平均は遡及最古期の 1949 年 5 月 16 日から（四本値は 1985 年 3 月 25 日から）、日次投資指標は 2004 年 9 月 30 日から参照できます。

なお、日経平均の月次と年次の四本値は、日々の日経平均の終値をベースに計算されています。例えば、月次の始値は、月初営業日の終値になり、月次の高値は、その月の中の日々の終値の中でもっとも高い値となります。

・上昇・下落記録 [アーカイブ]

日経平均の遡及最古期からの上昇および下落の記録を上位 20 日までランキングしています。項目は「上昇幅」、「上昇率」、「連騰日数」、「下落幅」、「下落率」、「続落日数」の 6 つです。

・騰落率カレンダー [アーカイブ]

日経平均の遡及最古期からの日付別の上昇確率（単位：％）を計算し、カレンダー形式でまとめています。

カッコ内の「勝」は上昇日数、「負」は下落日数、「分」は前日比変わらずの日数を示し

ます。例えば、27勝23敗1分だった場合は、1949年5月16日以降の月日が同じ日で、日経平均が51日計算され、そのうち、前日から上昇した日が27回、下落した日が23回、変わらずであった日が1回あったこととなります。

その月で上昇確率が一番高い日は赤、一番低い日は緑でそれぞれハイライトしています。

・日経の指数年表 [アーカイブ]

日経の指数事業に関する出来事を年表形式で表示しています。

・ニュース&リリース

日経の指数に関するニュースやお知らせを表示しています。各ニュースは、指数、イベント、年などで分類されており、画面上部のキーワードや年をクリックすることで、スクリーニングすることができます。例えば、指数から「日経平均」、イベントから「銘柄入替」、年から「2010」を選ぶと、2010年の日経平均の銘柄入れ替えに関するニュースを調べることができます。ニュースは2000年から収録しています。2011年までは、原則として東証での投函資料ならびに日経の新聞等に掲載した指数関連ニュースを収録しています。また、日経 JAPAN1000 に関する日本語のニュースについては、過去に日経 JAPAN1000 用サイトに掲載していたニュースも含まれます。

・ライセンス

日経平均株価をはじめとした日経の各種経済指数は、日本経済新聞社が著作権など一切の知的財産権を保有しています。このページでは、日経平均株価等をご利用いただく際に、ご理解いただきたい内容をまとめています。

・有料サービス

日経平均プロフィール「プレミアム・データ・パッケージ」は、「よりくわしく日経の指数を分析したい」、「連動運用に活用できるデータが欲しい」、「銘柄入れ替えなどの発表をいち早く知りたい」など、日経平均をはじめとする日経の各種指数を対象とした資産運用に関わる金融プロフェッショナル向けのメール&データサービスです。日経の指数の各種情

報をすべて包括した年間契約で、短期でのご利用はできません。「プレミアム・データ・パッケージ」の詳細については、[こちらの紹介ページ](#)をご覧ください。

■各指標の計算式

・リアライズド・ボラティリティー（RV）

日経平均のリアライズド・ボラティリティー（RV）は、日中の1分間隔の日経平均の変化率を基にして計算したボラティリティーを表しています。夜間や昼休みには指数値が存在しないため、9時1分時点は前日終値と、12時31分時点は前引けと比較しています。

$$RV = \sqrt{\sum_{t=1}^{300} (R_t)^2 \times 250} \times 100 \quad (9 \text{ 時 } 1 \text{ 分を } t = 1 \text{ として } t = 1, 2, \dots, 300)$$
$$R_t = \ln \left(\frac{\text{日経平均}_t}{\text{日経平均}_{t-1}} \right)$$

・ヒストリカル・ボラティリティー（HV）

日経平均のヒストリカル・ボラティリティー（HV）は、過去20日間の日経平均の日次変化率を基にして計算したボラティリティーを表しています。

$$HV = \sqrt{\frac{1}{20} \sum_{i=1}^{20} (R_i)^2 \times 250} \times 100$$
$$R_i = \ln \left(\frac{\text{日経平均}_i}{\text{日経平均}_{i-1}} \right)$$

日経平均ボラティリティー・インデックス（VI）についての詳細な算式は、[算出要領](#)をご確認ください。

・配当利回り

日経平均の配当利回りは、日本経済新聞に掲載している値（単純平均）と指数ベースで

計算した値の2種類を表示しています。

$$\text{配当利回り (単純平均)} = \frac{\sum(\text{予想 1 株配当} \times \text{単位株数}/1000)}{\sum(\text{株価} \times \text{単位株数}/1000)}$$

$$\text{配当利回り (指数ベース)} = \frac{\text{日経平均 DPS}}{\text{日経平均}} \left[= \frac{\sum(\text{予想 1 株配当} \times 50/\text{みなし額面})}{\sum(\text{株価} \times 50/\text{みなし額面})} \right]$$

$$\text{日経平均 DPS} = \frac{\sum(\text{予想 1 株配当} \times 50/\text{みなし額面})}{\text{除数}}$$

配当は通期配当で、日経の予想値を用います。本決算の発表日翌日から次の決算期の予想に切り替わります。

・ 株価収益率(PER)

日経平均の株価収益率(PER)は、日本経済新聞朝刊に掲載している値(加重平均)と指数ベースで計算した値の2種類を表示しています。

$$\text{PER (加重平均)} = \frac{\text{時価総額合計}}{\text{予想利益合計}} \left[= \frac{\sum(\text{株価} \times \text{株式数})}{\sum(\text{予想 1 株利益} \times \text{株式数})} \right]$$

$$\text{PER (指数ベース)} = \frac{\text{日経平均}}{\text{日経平均 EPS}} \left[= \frac{\sum(\text{株価} \times 50/\text{みなし額面})}{\sum(\text{予想 1 株利益} \times 50/\text{みなし額面})} \right]$$

$$\text{日経平均 EPS} = \frac{\sum(\text{予想 1 株利益} \times 50/\text{みなし額面})}{\text{除数}}$$

利益は日経の予想値を用います。本決算の発表日翌日から次の決算期の予想に切り替わります。時価総額は自己株式を除く普通株式数(2015年1月23日以前は、自己株式を含む普通株式数)を用いて計算します。予想1株利益は、予想利益を、自己株式を除く普通

株式数（同上）で割って計算します。

・ 株価純資産倍率(PBR)

日経平均の株価純資産倍率(PBR)は、日本経済新聞朝刊に掲載している値（加重平均）と指数ベースで計算した値の2種類を表示しています。

$$\text{PBR (加重平均)} = \frac{\text{時価総額合計}}{\text{自己資本合計}} \left[= \frac{\sum (\text{株価} \times \text{株式数})}{\sum (1 \text{株純資産} \times \text{株式数})} \right]$$
$$\text{PBR (指数ベース)} = \frac{\text{日経平均}}{\text{日経平均 BPS}} \left[= \frac{\sum (\text{株価} \times 50/\text{みなし額面})}{\sum (1 \text{株純資産} \times 50/\text{みなし額面})} \right]$$
$$\text{日経平均 BPS} = \frac{\sum (1 \text{株純資産} \times 50/\text{みなし額面})}{\text{除数}}$$

自己資本は四半期決算を含む直近決算（2016年5月31日以前は本決算のみを対象とし四半期決算は対象としない）の実績値を用います。ただし、優先株式を発行している場合は普通株式に係る自己資本とします（2016年6月1日以降適用）。決算の発表日翌日から切り替わります。時価総額は自己株式を除く普通株式数（2015年1月23日以前は、自己株式を含む普通株式数）を用いて計算します。1株純資産は、自己資本を、自己株式を除く普通株式数（同上）で割って計算します。

・ 時価総額合計、売買代金合計

時価総額合計、売買代金合計は、それぞれ日経平均構成銘柄の時価総額、売買代金の合計を表しています。東証1部占有率は、東証1部内国株の合計に占める日経平均構成銘柄合計の割合です。

・ 通貨建て日経平均

通貨建て日経平均は、米ドル換算した値とユーロ換算した値の2種類を表示しています。

$$\text{日経平均（米ドル換算値）} = \frac{\text{日経平均}}{\text{米ドル直物レート（1米ドルあたりの円貨建て）}}$$

$$\text{日経平均（ユーロ換算値）} = \frac{\text{日経平均}}{\text{ユーロ直物レート（1ユーロあたりの円貨建て）}}$$

換算に用いる為替の値は、日経平均為替ヘッジ指数の計算に用いるものと同じです。

その他、各指数の算出の方法については、ダウンロードセンターなどで算出要領をご確認ください。

■ データ更新時刻

本サイトの指数、およびデータは概ね以下のスケジュールで更新します。非証券営業日についてはデータの更新はありません。

対象指数/指標	更新	更新スケジュール
日経平均株価 日経平均レバレッジ・インデックス 日経平均インバース・インデックス 日経平均ダブルインバース・インデックス JPX 日経インデックス 400 JPX 日経中小型株指数	日中	午前 9 時から午後 3 時まで
日経平均ボラティリティー・インデックス	日中	午前 9 時から午後 3 時 15 分まで
日経平均為替ヘッジ指数	日次	翌営業日午後 2 時ごろ
JPX 日経 400 為替ヘッジ指数	日次	翌営業日午前 9 時半ごろ
日経平均・配当指数	日次	午後 2 時半ごろ

日経平均構成銘柄みなし額面一覧		
その他株価指数	日次	午後 4 時ごろ
ウェート上位 10 銘柄など	日次	午後 4 時ごろ
上昇・下落記録	日次	午後 6 時半ごろ
日次投資指標（配当利回り、PER など）	日次	午後 7 時ごろ
日経平均除数	日次	前営業日午後 9 時半ごろ

■ サイト内のデータについて

サイトに掲載されている CSV ファイルのデータや PDF 資料、画面のプリントアウトを第三者に流布することはお断りします。また内容を加工して第三者に流布することもできません。対外利用をお考えの場合には、各画面下部の「[お問い合わせ](#)」からインデックス事業室までご連絡ください。

なお、日本経済新聞社は正確性の確保に努力を尽くしますが、内容の正確性など一切の保証はしません。詳しくは本サイトの「[利用規約](#)」や PDF 資料の記載をご確認ください。

■ その他本サイトへのリンクについて

サイト内の個別メニューについては URL を随時変更する可能性があるため、リンクすることはできません。サイトのトップ画面へのリンクについては、原則として可能ですが、営利目的や勧誘目的など本サイトの趣旨と合わない場合にはお断りすることがあります。内容等を個別に確認させていただくため、事前にご連絡ください。詳しくは「[利用規約](#)」をご覧ください。